

国際貿易ルールの歴史的展開と今後の展望、さらに我が国の食料システムが土地利用に及ぼしている影響など幅広い観点からお話をいただきます。さらに、今後の自由貿易体制を農林水産物貿易に焦点をあてつつ専門家を交えて議論します。

第13回

総合地球環境学研究所
土地利用革新のための知の集約
プログラムセミナーシリーズ

『自由貿易』はどこに向かうのか？ 農林水産物の貿易と環境への インプリケーション

5/12月

14:00 - 16:00

プログラム

14:00 趣旨説明

莊林 幹太郎（総合地球環境学研究所）

14:05 講演

「貿易ルールの歴史的展開と我が国の食料システム」

林 正徳 氏（早稲田大学地域・地域間研究機構）

15:05 ディスカッション

- ・ 林 正徳 氏（早稲田大学・地域間研究機構）
- ・ 横井 幸生 氏（農業・食品産業技術総合研究機構 NARO 開発戦略センター
元国際植物防疫条約事務局長）
- ・ 牛草 哲朗 氏（輸入食糧協議会副会長・事務局長 元 OECD 農業委員会議長）
- ・ 莊林 幹太郎（総合地球環境学研究所）

16:00 閉会挨拶

莊林 幹太郎（総合地球環境学研究所）

お問い合わせ

総合地球環境学研究所 土地利用革新のための知の集約プログラム
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山 457-4
075-707-2302 katsuyama@chikyu.ac.jp

総合地球環境学研究所

セミナー室 3.4

オンライン

講演者

林 正徳 氏

農林水産省で食品規格・消費者保護、農業保険、国際交渉（GATT、WTO、OECD、APEC など）、農林水産統計などに従事し、2003 年退官。

2011 年から早稲田大学地域・地域間研究機構（日米研究所）客員上級研究員、現在同招聘研究員。横浜国立大学博士（学術）。



土地利用革新のための知の集約
Land Use Program
RIHN